

# 行政報告

## 建設部関係

【都市計画課関係】  
新市都市計画マスタープランの策定は、公募型プロポーザル（技術提案）方式による業者選定を行い、6月中旬を目途に業務委託する予定です。

【道路河川課関係】  
今冬の記録的な豪雪も2月中旬以降は比較的平穏な日が続きました。除雪経費は排雪された雪処理なども含め4億6000万円となっております。

【水道課関係】  
公共下水道事業の合川処理区は、川井地区及び合川駅前地区の一部について4月1日に供用開始区域を拡大し、その面積は合計で約87・5haとなっております。また、鷹巣処理区は、あけぼの町、掛泥及び本屋敷地区の一部を、米内沢処理区は、長野岱地区をそれぞれ5月1日に拡大しています。

【非常備消防関係】  
春の火災予防運動初日の4月2日、各支団毎に一斉放水訓練、消防車による予防広報パレード、小型ポンプ等機械

## 水道課関係

上水道事業は、6月5日から9日までの5日間の日程で、夜間における配水管の洗浄作業を実施しています。簡易水道事業は、統合簡易



太田川口線

水道整備事業の明利又地区、合川地区、森吉地区で、工事発注に向けて測量設計業務に取り組んでいます。

## 消防本部関係

【常備消防関係】  
平成18年1月から4月までの災害件数等は火災が6件、内訳は建物5件、その他1件で、損害額は9715万9千円となっております。救急救助件数は、救急が481件、内訳は急病317件、一般負傷63件、転院搬送49件、交通事故35件となっております。

救急救命士養成研修は4月から1名が東京研修所において研修中で、10月中旬に修了します。また、本年4月に救急救命士国家試験に合格した1名が病院研修を修了し救急救命士として活動しています。119番指令台は、火災等災害の通報はそれぞれの消防署で受付していましたが、システムの完成に伴いすべて消防本部で受付しています。

【非常備消防関係】  
春の火災予防運動初日の4月2日、各支団毎に一斉放水訓練、消防車による予防広報パレード、小型ポンプ等機械



春の一斉放水訓練

**火災 救急事故 119番通報**  
北秋田市消防本部管内からの119番通報は、一括して消防本部で受信します。通報要領は現在と同じ局番なしの119番です。

## 教育委員会関係

【総務課関係】  
長期山村留学「まとび学園」は14期目を迎え、平成18年度は男子3名、女子4名の計7名が入園生として学園での生活を送っています。

【義務教育課関係】  
平成18年度市立小中学校、幼稚園の入学（園）式は4月5日、6日に挙行され、今年度は、幼稚園10名、小学校283名、中学校325名の新生を迎え、これにより5月1日現在の小学校（16校）の児童数は1892名、中学校（5校）の生徒数は1055名となり、学級数では小学校が107学級、中学校が40学級となっております。

【高校教育課関係】  
合川高等学校の入学式が、65名の新生（普通科19名、情報ビジネス科21名、介護福祉科25名）を迎え4月6日に挙行され、これにより5月1日現在の生徒数は、2年生93名、3年生81名を含め239名で、科別では普通科82名、情報ビジネス科77名、介護福祉科80名となっております。

平成17年度介護福祉士国家試験の合格者が発表され、本校からは介護福祉科生徒19名



まとび学園入園祭



北秋田市民プール



アーチェリーリハーサル大会

【生涯学習課関係】  
国指定史跡「伊勢堂岱遺跡」と国土交通省森吉山ダム工事事務所の遺跡調査委託を受けている「橋場岱B遺跡」の現地調査が再開されました。高齢者を対象とした生涯学習の一環として、5月11日の合川地区「ことぶき大学」始業式を皮切りに、鷹巣地区「高鷹大学」、前田地区「寿大学」、米内沢地区「老壮婦人大学」、阿仁地区「生き生き大学」の入学・開講式が開催され、約750名の受講生による平成18年度のキャンパスライフがスタートしています。

【スポーツ振興課関係】  
第44回河田杯マラソン大会が4月22日に開催され、それぞれ13の競技部門に、県内外から小・中・高・一般・壮年までの男子134名、女子85名の総数219名の参加選手が健脚を競い合いました。6月3日にオープンした北秋田市民プールでは、市民の健康増進を図る施設として多

【国体推進室】  
秋田わか杉国体開催の広報PR活動の一環として、北秋田市で開催される競技内容を紹介した「ガイドブック」を作成し、市内小中学校及び関係機関に配布しました。

4月24日「秋田わか杉国体北秋田市実行委員会」が森吉コミュニティセンターで開催され、18年度事業・予算並びにリハーサル大会予算が承認されました。フェンシング競技実行委員会では、5月9日に実施本部を立ち上げ、12月に開催するリハーサル大会に向け準備を進めています。

【公民館関係】  
公民館事業は、市民の生涯学習要望に応えるべく学習や趣味を深める場として、各公民館で講座を企画し、多くの受講生を迎え活動が始まっています。

平成18年度は、中央公民館及び鷹巣地区公民館26講座、合川公民館4講座、森吉公民館10講座、前田公民館5講座、阿仁公民館11講座の合計56講座が開講しています。各講座とも受講生の参加状況は順調で、来年2月まで活動することになっています。